

広報

とままえ

2023

12

No.748



いつまでも 暮らしていける とままえに

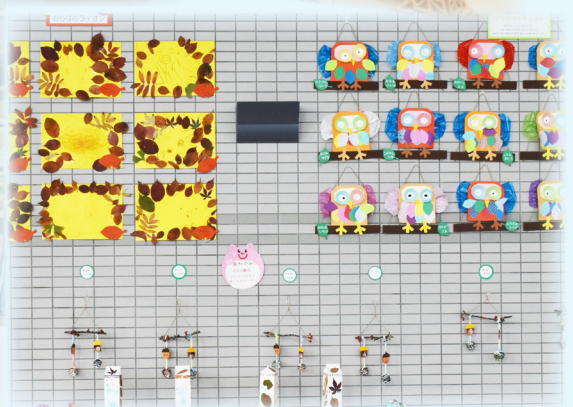
苫前中学校吹奏楽部
第14回 定期演奏会



3年生最後のステージ 第14回定期演奏会
【関連記事 7ページ】

公民館フェスティバル

10月28日・29日 開催！！





食べて・飲んで・話して、苦前について考える!

ふるさと苦前で、集まろう!

町では今回の様なイベントを年一回継続的に実施し、「ふるさと苦前」を応援して下さる仲間を増やすと共に「札幌とままえ会」などの活動に発展するよう、取り組んでいきたいと考えている。

冒頭、福士町長からは「ふるさとを離れている皆様が、苦前のことを思い出して元気になるような、また、癒しとなることができるような『ふるさと会』にしていきたい」との挨拶が述べられた。

スライドや動画を活用し、町の取り組んでいる事業の報告や、地域活性化のため企画している事業などの説明も行われた。

11月18日、札幌グランドホテルにて、苦前町主催の交流イベント「ふるさと苦前で集まろう!」が開催された。苦前町出身者など「ふるさと苦前」に縁のある方々が集まり、苦前を懐かしむとともに、苦前の未来に力添えをいただき、また、コロナ禍を踏まえ、人と人との絆や繋がりを大切にしたいとの想いから企画されたイベント。



会食では、苦前産のななつぼし、タコや八角などの食材がビュッフェスタイルの料理に仕上げられ、参加者は舌鼓を打っていた。また会場では、地場産品の販売やふるさと納税のPRも行われた。

令和5年度苫前町表彰式

11月3日、令和5年度苫前町表彰式がとままえ温泉ふわっとで行われた。

今年度の表彰は、防災功労における功労表彰3名、自治における勤続表彰1名、寄附関係で善行表彰1件、感謝状2件、そして永年在住51名へ感謝状を表彰した。

今年で記念すべき50回を迎え、表彰式に続き4年ぶりに祝賀会を開催した。

1 功労表彰【防災功労】

奥山 和彦（古丹別）

平成元年2月から34年余に至る永きにわたり苫前町消防団員として職務に精励、平成30年4月に苫前町消防団副団長に就任。優れたリーダーシップにより副団長職務を遂行するとともに団員の指導育成に尽力、団員からの信望も厚く消防防災活動に多大の貢献をした。



川村 信介（苫前）

昭和59年3月から39年余に至る永きにわたり苫前救難所員として職務に精励、平成21年1月に苫前救難所所長に就任。優れたリーダーシップにより所長職務を遂行するとともに所員の指導育成に尽力、所員からの信望も厚く海難事故防止と水難救済活動に多大の貢献をした。

小笠原 則彦（苫前）

平成7年1月から28年余に至る永きにわたり苫前救難所員として職務に精励、平成21年1月に苫前救難所副所長に就任。優れたリーダーシップにより副所長職務を遂行するとともに所員の指導育成に尽力、所員からの信望も厚く海難事故防止と水難救済活動に多大の貢献をした。

2 勤続表彰【自治関係】

古村 仁（古丹別）

平成25年4月、町の交通安全指導員を委嘱されて以来、各期の交通安全運動の街頭指導や街頭啓発、町内のイベント行事の交通整理に出動している。

3 善行表彰

合同会社ユーラスエナジー苫前（上平）
町の公益のため、多額の金品を寄附した。

4 感謝状【寄附】

株式会社 オーク（札幌市）
菊池 典子（古丹別）

町に寄附をし、町政の振興に寄与した。

【永年在住】

浅野洋子、阿部勇、石川弘、伊藤敬造、伊藤豊之、今前田正行、江島慶子、加藤厚子、鎌田孝、鎌田藤枝、北村ケイ子、草薙良子、久保榮子、倉田靖子、計良時夫、合田明光、河野俊夫、河野美恵子、齊藤榮一、柴田邦夫、鈴木秀美、関薫、高木功、高田良一、高畠宏、竹内榮子、竹内則子、寺林俊明、長瀬クニ子、中村一則、西田賢太、西田美恵子、西村マサ子、野澤ゆう子、芳賀良子、服部勝恵、早川今朝子、林健志、福原富吉、本間明夫、本間貞子、前川征子、宮本アサエ、宮本勝信、矢萩トヨ、山田弘一、横内洋子、吉田宣光、吉田芳子、渡邊則枝、渡邊昌子





11月19日 認定古丹別こども園 おゆうぎ会



地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

『It's 商 time!!』

9月15日(金)、16日(土)の2日間、新さっぽろサンピアザ1階「光の広場」で行われた、第12回北海道高等学校商業教育フェアに本校生徒の2年生6名が参加してまいりました。今年度は全道各地の商業高校・商業の学科設置校合わせて22校が参加し、自校開発商品や地域特産品の販売をしました。



販売実習会「苫前市場」の約1週間後ということもあり、準備の話し合いでは店舗レイアウト・広告宣伝・苫前町PRをどのように設定するか、生徒間の活発な意見交換がされていました。「苫前市場」で売れ行きが伸びなかった商品のPOPはより目立つような商品陳列を試みたり、お客様への声掛けについても参加生徒各自のオリジナリティあふれるフレーズなど、生徒から湧き出るアイデアには驚かされました。

商業教育フェアでは、販売活動のほかに生徒交流が設けられました。生徒がデザインした缶バッジを交換し、学校生活の様子や地域の違いなどの情報交換をして、他校生との交流を楽しんでいました。

当日、販売時間になってみると多くのお客様が流れるように入場してきました。これは「苫前市場」では経験をしなかった状況でした。生徒たちは戸惑いながらも盛況ぶりを楽しんでいました。また、販売だけではなく、生徒自身がお客さんとして他校の販売ブースに向かい、商品紹介の方法や店舗レイアウト・商品陳列を参考にすることができ、自分たちで模索することの大切さを学んでいました。



1日目の夜、ミーティングを行い、「いらっしやいませの声が小さい」「POPの種類が足りないから今作る」「パンプキンパイが初日完売!」「高校の売り方が良かった!」など、時間が足りないくらい感想・意見が溢れました。2日目は前日の反省を活かして、店舗設計・接客を実践していました。この日の目標は「全商品完売」です。苫前生6名全員が全力で販売活動に臨んだところ、販売時間終了の1時間前に完売し、目標を達成することができました。

この2日間を通して、次年度の「苫前市場」に向けて、販売商品の改良・店舗設計・販売計画を考えることの重要性を感じました。次年度の「商業教育フェア」ではどのような生徒の活躍が見えるのか、また「苫前市場」はどのように発展していくのか、今後の生徒の成長が楽しみです。

10月28日(土)、苫前町公民館で開催された公民館フェスティバルで、今年度4回目となる「苦カフェ」を出店いたしました。

今回は、旭川高等支援学校生産技術科の生徒が焙煎したコーヒー「SKY Blue 8」を販売し、お客さんからも大変好評でした。今年度4回目ということもあり、全員が手慣れた様子でスムーズな運営がされていました。

高橋 健

まちのできごと

11月3日、3年生にとって最後のステージとなる苦前中学校吹奏楽部第14回定期演奏会が同校体育館にて開催された。

今年、吹奏楽コンクールで演奏した自由曲「沢地萃」や歌謡曲やアニソンなどを演奏。ペンライトを振って演奏する観客や在校生の姿があった。

部員たちによる演奏や演奏中のパフォーマン스에会場は大いに盛り上がりを見せていた。

苦前中学校吹奏楽部 定期演奏会



北海道フロンティアキッズ 育成事業成果発表会

11月20日、苦前小学校6年生が「北海道フロンティアキッズ育成事業」の成果発表をおこなった。

道内7校が半年間、SDG Sの観点から地域の魅力や問題を調査して「地域未来図」を作成し発表。最後に、環境のため、自分たちにできることを行動宣言として表明した。

今回の学びを通して、SDG Sと地域問題等への理解と関心を深めていた。



とままえ産新米を町の子供 たちに

るもい農業協同組合とままえ水稻推進部会の村上親之部会長ら2名が開発教育長を訪れ、今年収穫された新米「なつぼし」3俵（180kg）が町内の子供たちへ贈られた。

寄贈くださった村上部会長からは「ぜひ子供たちに美味しく食べていただけたらありがたい」との想いが語られていた。

今回寄贈された新米は、11月からの学校給食で提供されている。



留萌中部振興協議会 「観光物産展」

10月2日・3日、ホテルポールスター札幌にて、苦前町・羽幌町・初山別村の3町村により、関係人口の創出を目的とした観光物産展が開催された。

昨年につき2回目の出店。苦前町からは、なつぼしや八角一夜干し、かぼちゃプリンなどの特産品を出品し、ホテルレストランでは期間中、潮風うどんを使用した料理が来店者に振舞われた。



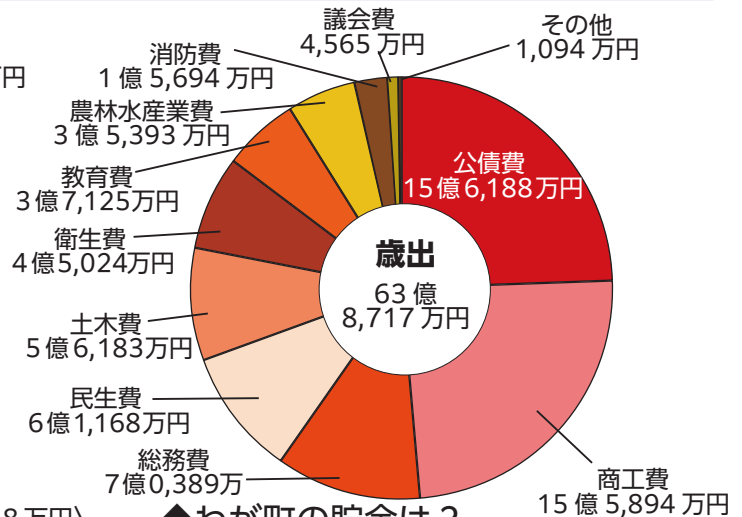
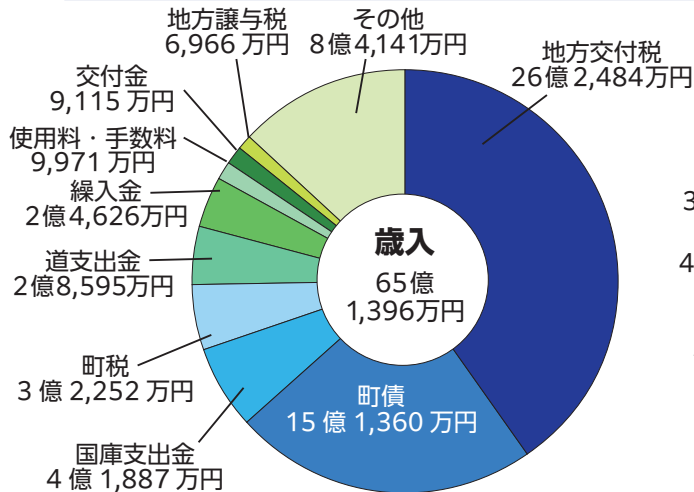
町では、年2回まちの財政事情を公表しています。今回は、令和4年度決算についてお知らせいたします。

一般会計

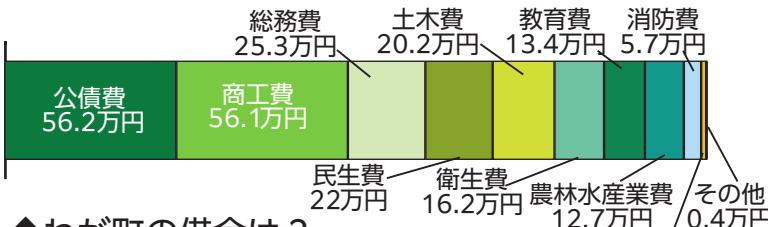
令和4年度一般会計の決算状況は歳入総額65億1,396万円に対し、歳出総額63億8,717万円であり、歳入歳出差引額1億2,679万円となり、歳入歳出差引額から令和5年度へ繰り越すべき財源として1千円を除き、実質収支額は1億2,679万円となりました。その収支黒字のうち1億1,000万円を財政調整基金に積み立てました。

前年度決算からの主な増減については、新日本海地域交流センター大規模改修等の大型投資的事業を実施したことにより、歳入では町債が10億9,001万円の増となり、総額17億0,314万円の増額となりました。また歳出では、歳入同様新日本海地域交流センターの実施に伴い商工費が13億4,288万円の大幅な増額となり、歳出総額17億4,220万円の増額となりました。

なお、今後も大型事業や既存施設の維持補修が考えられることから、将来を見据え計画的に実施し健全な財政運営に努めていくところであります。



◆町民一人に使われたお金は？(総額229.8万円)



◆わが町の貯金は？

基金の種類	残高
財政調整基金	21億8,544万円
減債基金	5,211万円
国鉄羽幌線代替輸送確保基金	1億4,913万円
文化振興基金	385万円
公共施設等整備基金	4億7,532万円
まちおこし基金	1,764万円
地域福祉基金	1億3,798万円
ふるさと基金	1,331万円
地域医療整備基金	700万円
森林環境譲与税基金	1,695万円
産業振興基金※	1億3,136万円
特別会計の基金	4億5,553万円
備荒資金組合納付金	1億3,686万円
合計	37億8,248万円

※は貸付金を含む

◆わが町の借金は？(令和5年5月31日現在)

※公営企業債については、利息を含む

種別	残高
一般会計(元金)	51億5,940万円
一般会計(利子)	1億0,804万円
水道会計	4億3,543万円
下水道会計	9億7,190万円
風力会計	7億5,534万円
合計	74億3,011万円

◆わが町の財産は？

建物	72,614㎡
土地	1,522㎡
出資金	1,182万円
貸付金	0万円
物品等	7,440万円以上

◆財政指標

区分	比率	説明
財政力指数	0.142	財政基盤の強弱を示し、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい調達できるか表しています。
経常収支比率	83.1%	人件費等の経常経費に、町税、地方交付税等の経常的な収入が充てられている割合を示します。
実質収支比率	4.35%	標準財政規模(一般財源の標準的な規模を示す数値)に対する実質収支の割合を示します。
実質赤字比率	-	一般会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
連結実質赤字比率	-	町のすべての会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
将来負担比率	-	町のすべての会計において将来負担すべき実質的な借金返済の標準財政規模に対する割合です。※算定されない場合「-」と表示。
実質公債費比率	8.5%	標準的な財政規模に対する実質的な借金返済(公営企業の借金返済等を含む)の占める割合です。
起債制限比率	4.6%	標準的な財政規模に対する借金返済の占める割合です。

特別会計の決算

《国民健康保険特別会計》

被保険者の医療費の7・8割給付、出産育児一時金や葬祭費などの給付を行っています。町内の国民健康保険の加入者数は427世帯、744人となっています(令和4年度末)。

○歳入	4億5,288万円
保険税	9,429万円
道支出金	3億0,281万円
繰入金	5,563万円
その他	15万円
○歳出	4億5,248万円
保険給付費	2億9,034万円
その他	1億6,214万円
◇貯金残高	1億1,916万円

《介護保険特別会計》

○歳入	4億3,015万円
介護保険料	6,490万円
国・道支出金	1億7,926万円
繰入金	7,653万円
その他	1億0,946万円
○歳出	4億1,651万円
保険給付費	3億5,899万円
その他	5,752万円
◇貯金残高	4,939万円

《後期高齢者医療特別会計》

老人保健制度に代わり平成20年4月から75歳以上又は65～74歳で一定の障がいのある方を対象に医療費の給付などを行っています。

○歳入	6,138万円
保険料	4,138万円
繰入金	1,991万円
その他	9万円
○歳出	6,090万円
広域連合納付金	6,053万円
その他	37万円

《簡易水道事業特別会計》

町内全域に水道水を給水し、施設の維持管理を行いました。

○歳入	1億3,799万円
水道使用料	8,717万円
繰入金	3,642万円
その他	1,440万円
○歳出	1億3,733万円
給水事業費	6,622万円
借金返済金	4,847万円
その他	2,264万円
◇貯金残高	603万円
◇借金残高	4億3,543万円

《下水道事業特別会計》

苫前及び古丹別両地区の下水浄化センターの維持管理並びに下水道の普及促進を図りました。

○歳入	1億8,225万円
使用料	2,327万円
国庫支出金	442万円
繰入金	1億4,653万円
その他	803万円
○歳出	1億8,166万円
下水道管理費	7,457万円
下水道事業費	867万円
借金返済金	9,841万円
◇貯金残高	16万円
◇借金残高	9億7,190万円

《風力発電事業特別会計》

○歳入	1億2,463万円
収益事業収入	1億2,444万円
繰入金	0万円
その他	19万円
○歳出	1億2,421万円
電気事業管理費	6,901万円
借金返済金	5,519万円
◇貯金残高	2億8,080万円
◇借金残高	7億5,534万円

介護保険で利用できるサービスについて

【福祉用具購入費の支給について】

日常生活の自立を助けたり、介護者の負担を軽くするために購入した特定福祉用具（入浴や排せつのために用いる貸与になじまないもので厚生労働大臣が定めるもの）の購入に対し、申請に基づき、支払金額の9割（一定以上所得者は8割または7割）が介護保険の給付費として払い戻しされるサービスです。

○支給の対象

- ・腰掛便座（ポータブルトイレ、便座の底上げ部材を含む）
- ・特殊尿器（自動排せつ処理装置の交換部品）
- ・簡易浴槽
- ・入浴補助具（浴槽用手すり、入浴用いす、入浴用介助ベルト等）
- ・移動用リフトのつり具

【住宅改修費の支給について】

介護に必要な手すりの取付け、段差解消などの小規模な住宅改修を行う場合、厚生労働大臣が定めた改修の種類であれば、申請に基づき、支払金額の9割（一定以上所得者は8割または7割）が介護保険の給付費として払い戻しされるサービスです。

○支給の対象

- ・手すりの取付け
- ・段差の解消
- ・引き戸などへの扉の取り替え
- ・滑りにくい床材及び移動しやすい床材又は通路面の材料の変更
- ・洋式便器などへの便器の取替え
- ・その他上記の住宅改修にともなって必要となる改修工事

	償還払いの場合	受領委任払いの場合
①相談・検討	ケアマネージャー等に相談します。	ケアマネージャー等に相談し、本制度の登録事業者を選びます。
②申請	工事を始める前に、住宅改修が必要な理由書や申請書、改修予定箇所の写真（日付入）等、必要書類を提出し、改修の申請をします。	
③工事・支払い	・審査結果を受けてから着工します。 ・改修後、写真を撮影します（日付入）。 ・改修費用をいったん全額自己負担して事業者を支払います。	・審査結果を受けてから着工します。 ・改修後、写真を撮影します（日付入）。 ・改修費用の1割～3割を事業者を支払います。
④工事完了の手続き	工事が完了したら、領収書や改修が完成した写真（日付入）等を提出します。	工事が完了したら、1割～3割分の領収書や改修が完成した写真（日付入）等を提出します。
⑤改修費の支給	支給決定通知書が届いた後、指定口座へ9割～7割分の住宅改修費が振り込まれます。	支給決定通知書が届いた後、登録事業者へ9割～7割分の住宅改修費が振り込まれます。

【※ご注意ください※】

- ・保険給付額には上限があります。
- ・福祉用具購入は、指定事業者からの購入した場合のみに保険給付対象です。
- ・住宅改修は、事前の申請が必要です。
- ・制度のご利用を希望される場合は、担当ケアマネージャーまたは地域包括支援センターへご相談ください。

お問い合わせ：苫前町保健福祉課 0164-64-2215

国民年金

～ 20 歳になったら国民年金～

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20 歳以上 60 歳未満の方は加入することが義務付けられており、20 歳になると日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

国民年金のポイント

○将来の大きな支えになります！

国民年金は 20 歳から 60 歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○老後のためだけのものではありません！

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。

また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

国民年金保険料のお支払い

○国民年金の保険料

国民年金第 1 号被保険者及び任意加入被保険者の 1 カ月当たりの保険料は 16,520 円です（令和 5 年度）。

○「付加年金制度」があります！

定額保険料（16,520 円）に月額 400 円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算され、年金額を多く受け取れます。

○「前納割引制度」があります！

保険料をまとめて前払い（前納）すると、割引が適用されるのでおトクです。

○口座振替・クレジットカードでのお支払い

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省け、納め忘れも防ぐことができます。さらに、「早割（当月末納付）」や「前納」で納めると、保険料が割引されます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

○「学生納付特例制度」

学生の方は、ご本人の所得が一定額以下の場合、世帯主の所得にかかわらず保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限 1 年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

○「納付猶予制度」

学生でない 50 歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に保険料の納付が猶予される制度です。

お問合せ：苦前町住民生活課住民係 0164-64-2213

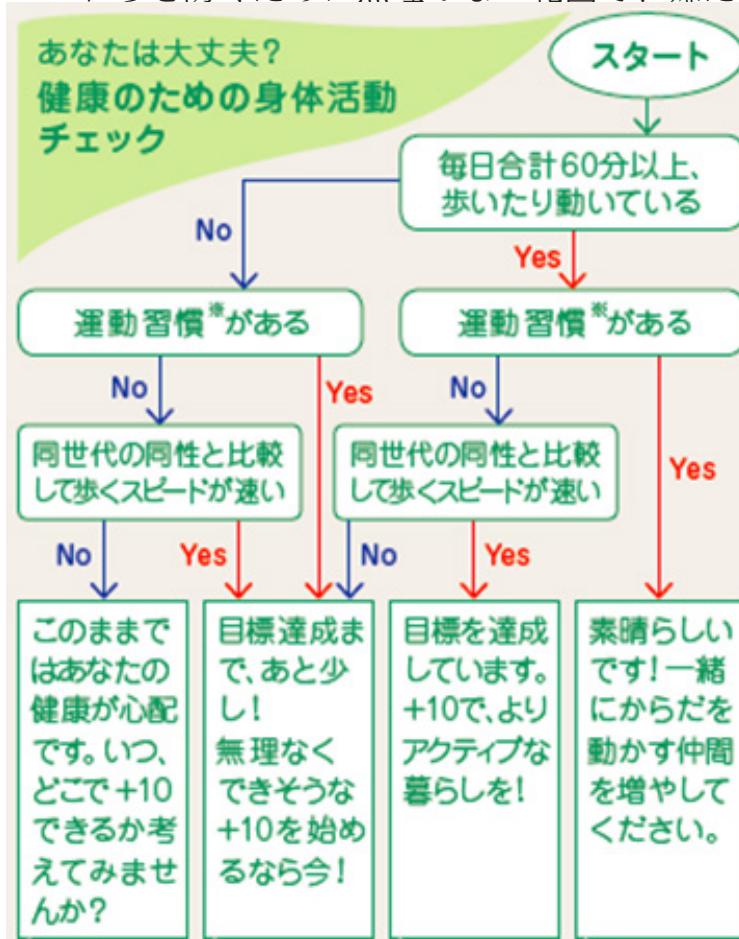
留萌年金事務所 0164-43-7211

健康ばんざい

健康のために、無理なく自分のペースで運動を！

冬は寒く、外に出る機会が減ってしまいがちです。家の中にいると運動量が少なく、筋力の低下や脂肪の蓄積が進み、転びやすくなったり、太りやすくなったり、生活習慣病（高血圧や糖尿病など）のリスクが高まります。

これらを防ぐために無理のない範囲で、嫌だと感じない運動から始めましょう。



※運動習慣：1回30分以上の軽く汗をかく運動を週に2日以上、1年以上続けている

〈運動習慣がない方に試してみしてほしいこと〉

- ①座っていることが多い人は、こまめに立ち上がる。(30分ごとに3分程度)
- ②家事をする。普段からする人は、いつもより体を動かすことを意識する。(掃除機をかけるとき、普段より足を前に出し、足の筋肉を使うことを意識する、等)
- ③天気の良い日に散歩をする。
- ④ストレッチや軽い運動、筋トレをする。(動画を見ながら真似すると、やり方を迷わずにできる)
- ⑤お子さんやお孫さんがいる方は、追いかけてこやボール遊びなどを一緒にやる。

調子が良いときに試してみて、できる範囲で続けていけると良いです。

プラス・テン +10から始めよう！

今より10分多くからだを動かすだけで、健康寿命をのばせます。あなたも+10で、健康を手に入れてください。



- 〈運動の効果〉・脂肪の蓄積を防ぐ
- ・血行促進による肩こり・腰痛・冷え性の緩和
 - ・ストレス発散
 - ・適度な疲労感があり、良質な睡眠がとれる
 - ・楽しみや交流の機会になる



引用：厚生労働省 アクティブガイド「+10（プラス・テン）：今より10分多く身体を動かそう」

お問合せ 苫前町保健福祉課保健係 ☎64-2215

学びの広場

苫前三角点スキー場・古丹別緑ヶ丘スキー場がオープンします！

開設期間 令和6年1月6日(土)～2月28日(水)

定休日

(苫前三角点スキー場) 毎週月・木曜日(冬休み期間は木曜日のみ定休日、祝日は通常開設)
(古丹別緑ヶ丘スキー場) 毎週火・木曜日(冬休み期間は火曜日のみ定休日、祝日は通常開設)

リフト運行

	1月6日～1月16日の期間	1月17日～2月28日の期間
平日	13:00～20:45	18:30～20:45
土曜祝日	13:00～20:45	
日曜日	13:00～15:45	

※積雪の状況により、開設期間を変更することがあります。
※15:45～18:30はリフト、ロッジともに休ませていただきます。
※ロッジはリフト運行終了時から15分後まで利用できます。

リフト料金

利用券区分	1日券	シーズン券
小・中学生	100円	520円
高校生	210円	1,040円
一般	320円	2,120円



令和6年 苫前町20歳の集い

例年行っている20歳の集いを次のとおり開催いたします。

また、案内は苫前町に住民票があり、対象の生年月日の方および中学校卒業時点の学齢簿に記載のある方に対して送付しておりますが、苫前町にゆかりのある方で、本式典に参加を希望される方、町外に住所を移している方など、案内が届いていない方は、お手数ですが苫前町公民館(65-4076)までご連絡ください。

- 日時 令和6年1月7日(日)
13時00分～14時30分
- 場所 苫前町公民館 講堂
(苫前町字古丹別187番地の15)
- 対象 平成15年4月2日から
平成16年4月1日までに生まれた方



公民館講座 「新春書き初め会」

日時 令和6年1月8日(月・祝) 13時00分～15時00分
場所 苫前町公民館 講堂
指導 岡田 絵梨子 氏(書道指導者 苫前在住)ほか
課題 自由(新春にふさわしい字句や文言、座右の銘、新年の目標など)
※1人1作品、公民館ロビーに展示しますのでご協力お願いします。

対象・定員 苫前町民ならどなたでも 50名程度

参加料 無料

持ち物 書き初め用太筆(持っている方は持参願います)
墨汁、ウェットティッシュ、汚れても良い服装など

申込み 公民館電話受付は12月29日(金)まで(65-4076)
右記QRコード受付は令和6年1月7日(日)までに申込み願います。

※太筆は公民館でも若干用意しています。

※提出いただいた作品は公民館ロビーで1月21日(日)まで展示を行いますのでぜひ、お越しください。



～あなたの学びを応援します～

☎ 65-4076 FAX 65-3220

苫前町公民館

Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

年末年始の町内各施設・機関の業務

年末年始の町内各施設。機関の業務については、下記のとおりとなっております。

1 苫前町役場・古丹別支所／問合せ先 ☎役場 64-2213・支所 65-3311

年末 12月29日まで

年始 1月9日から

※1月4日(木) 臨時窓口(役場庁舎のみ) 10:00~15:00

2 苫前町公民館／問合せ先 ☎65-4076

年末 12月30日まで

年始 1月6日から

3 スポーツセンター・図書館／問合せ先 ☎65-4076

年末 12月30日まで

年始 1月6日から

4 とままえ温泉ふわっと／問合せ先 ☎64-2810

年末年始 平常どおり営業

5 ななかまどの館／問合せ先 ☎65-4351

年末 12月28日まで

年始 1月6日から

6 苫前厚生クリニック・苫前クリニック

問合せ先 ☎厚生クリニック 65-3535・苫前クリニック 64-9070

年末 12月29日まで

年始 1月4日から

7 古丹別歯科診療所・苫前歯科診療所

問合せ先 ☎古丹別 65-3987・苫前 64-2234

古丹別歯科診療所

年末 12月27日まで

年始 1月10日から

苫前歯科診療所

年末 12月28日まで

年始 1月9日から

古丹別歯科診療所 1月5日(金) 13:00~16:00 } 緊急の方の特別診療
 苫前歯科診療所 1月6日(土) 13:00~15:00 }

8 ゴミ収集車の運行／問合せ先 ☎64-2213

年末 12月29日まで

年始 1月4日から

※1月4日収集の古丹別地区粗大ごみは、12月30日までにお申し込みください。

9 し尿くみ取りの業務／問合せ先 ☎64-2213

年末 12月22日まで

年始 1月9日から

※12月16日以降の申込みは、年内のくみ取りができない場合があります。
 お申し込みは、苫前環境産業(有) ☎64-2939へお願いします。

10 患者輸送車の運行／問合せ先 ☎64-2215

年末 12月29日まで

年始 1月4日から

町内予定

12月

10日(日) 町民舞台発表会 (公民館)

16日(土) 苫前町くま獅子保存会結成 50周年記念祝賀会

消費税の適格請求書の発行方法について

令和5年10月1日から、消費税の仕入税控除の方式として、適格請求書等保存方式(インボイス制度)が開始されておりますが、苫前町簡易水道・下水道事業では令和5年10月検針分から適格請求書を、必要な方のみ発行いたします。

なお、毎月発行される『使用水量・料金のお知らせ』や「納入通知書兼領収書」はインボイスに対応していませんのでご注意ください。

開始日 令和5年10月検針分(10月請求分)から交付が可能です。

対象者 消費税の申告及び納付を行う必要がある事業者の方など

請求方法 交付申請書を提出し、建設課まで申請してください。
様式はホームページよりダウンロードしてください。

お問合せ 苫前町建設課：0164-64-2315

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は
1月10日(水)

午前

診療時間 8:30～12:00

受付時間 8:00～11:30

午後

診療時間 13:30～15:00

受付時間 13:00～14:30

※診察には事前の予約が必要となります。
電話での診療予約もできます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

日程：1月17日(水)

予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

新型コロナワクチン接種対応のため、12月6日・7日の13時30分から14時30分は休診いたします。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック (☎ 65-3535)

12月 町税の納期



国民健康保険税

介護保険料

後期高齢者医療保険料

の納付日です。

納期内の納付にご協力をお願いします。

11月末現在のまちの人口・風力発電の売電状況・
交通事故情報は、年内発行の1月号に掲載いたします。

「厚志に感謝します」

苫前町内会へ

○苫前 星 輝美 様

九重町内会へ

○九重 松原 幸博 様

九重白葉会へ

○九重 松原 幸博 様

社会福祉協議会へ

○九重 松原 幸博 様

○羽幌町 ミカエル祭実行委員

小寺 光一 様



演奏会



南
高
中
吹
奏
楽
部
演
奏
会

